

熊本市公共事業環境配慮指針に基づく
環境配慮の実施状況について
令和3年度（2021年度）報告

令和4年（2022年）12月

熊本市環境局環境推進部環境政策課

熊本市公共事業環境配慮指針に基づく環境配慮の実施状況について
令和3年度（2021年度）報告

本市の公共事業において、「熊本市公共事業環境配慮指針」に基づく環境配慮の実施状況について報告するものである。今回、報告対象としているのは、①令和3年度中に公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業）、②チェックシート等が提出された事業（第1種事業）、③チェックシート等が提出された事業（第2種事業）、④工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業である。

【重点配慮事項について】

環境保全都市宣言や環境総合計画等に基づくもので、公共事業を構想・計画する段階での環境配慮の必須事項としている。

重点配慮事項	主な配慮事項
1 環境保全型エネルギーの活用	太陽光発電設備の導入
2 省エネルギーの推進	省エネルギー型照明等の導入
3 その他温室効果ガスの発生抑制	アイドリングストップの促進やノンフロン製品の採用
4 地下水のかん養及び保全	雨水浸透柵の設置や節水型給水設備の設置
5 緑の創出及び保全	敷地面積の20%以上の緑化目標
6 建築廃棄物の減量及びリサイクルの推進	再生骨材等の利用

※ 各重点配慮事項の詳細は、熊本市公共事業環境配慮指針8ページ以降参照

1 指針に基づき評価を行った事業

- (1) 公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業） 5件
- (2) チェックシート等が提出された事業（第1種事業） 3件
※このうち1件は、公共事業環境配慮評価会議を令和4年度に実施
- (3) チェックシート等が提出された事業（第2種事業） 29件

2 工事完了後に環境配慮結果が報告された事業

- (1) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第1種事業） 0件
- (2) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第2種事業） 13件

環境配慮の実施状況

1 指針に基づき評価を行った事業

(1) 公共事業環境配慮評価会議で評価した事業（第1種事業） 5件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 富合小学校校舎増改築事業	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	教育委員会 事務局	学校施設課
			2	LED機器の導入		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事請負業者に対して指導を実施する 代替フロンを採用する		
			4	中水利用設備導入予定 節水機器を採用する 雨水浸透枳を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		
2	【建築物整備事業】 富合中学校校舎増改築事業	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	教育委員会 事務局	学校施設課
			2	LED機器の導入		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事請負業者に対して指導を実施する 代替フロンを採用する		
			4	中水利用設備導入予定 節水機器を採用する 雨水浸透枳を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		
3	【建築物整備事業】 帯山中学校校舎増改築事業	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	教育委員会 事務局	学校施設課
			2	LED機器の導入		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事請負業者に対して指導を実施する 代替フロンを採用する		
			4	中水利用設備導入予定 節水機器を採用する 雨水浸透枳を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		
4	【建築物整備事業】 金峰山少年自然の家建替事業	計画 設計	1	太陽光発電など環境保全型エネルギーの活用を検討する	教育委員会 事務局	青少年教育課
			2	LED機器の導入 省エネ法や市グリーン購入指針に基づく製品の購入の推進		
			3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守 敷地、壁面、屋上の施設緑化 ノンフロン等の対応の推進		
			4	雨水の散水利用や処理水の中水利用設備の導入、節水機器の導入、雨水浸 透枳の設置、透水性舗装や透水性側溝については、計画・設計で検討する 地下工事時における地下水質及び水量への配慮、周辺の水道水源井戸及び 湧水の保全、搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出、環境保護地区及び保存樹木 等の保全、樹木による四季感の創出		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用の検討 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理		

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
5	【建築物整備事業】 熊本競輪場施設再建事業	計画 設計	2	新規照明は原則LEDとする 空調等はグリーン購入指針に基づき導入	経済観光局	競輪事務所
			3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守について、各工事の請負業者への指導を徹底する 競争路内側フィールドの緑化、敷地内に緑地広場を導入予定 代替フロン、ノンフロンの空調設備、冷蔵機器の導入		
			4	節水型衛生器具の導入 雨水浸透樹の設置・透水性舗装や透水性側溝の採用について設計において検討する 地下水質及び水量への配慮について、地盤改良施工時に六価クロム溶出試験を行い適正監視する 土壤環境基準に適合していることを確認する		
			5	競争路内側フィールドの緑化、敷地内に緑地広場を導入予定 「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出、樹木による四季感の創出について、植栽計画において検討する		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用について、工事において可能な限り利用する 建築廃棄物の再資源化・適正処理等の実施について、工事において適正処理を実施する 伐採木等の再資源化について、再資源化施設での処分を推進する 建設発生土は、競争路や施設解体後の埋め戻しに再利用する		

(2) チェックシート等が提出された事業（第1種事業） 3件

①新規事業 1件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 市宮高平団地建替事業 ※評価会議実施（R4）	計画 設計	1	太陽光発電などの環境保全型エネルギーを設置予定	都市建設局	住宅政策課
			2	LED機器の導入		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する 代替フロンを採用する		
			4	節水機器を採用する 雨水浸透樹を設置する		
			6	再生骨材を利用する 建設廃棄物の再資源化、適正処理等を実施する		

②継続事業 2件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【漁港・海岸整備事業】 天明漁港水産生産基盤整備事業	工事	2	LEDをはじめとした長寿命省エネルギー型照明を採用予定	農水局	水産振興センター
			3	建設機械から排出されるCO2削減のためアイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制を行う 工事車両等を運転する際には経済運行速度を遵守する		
			6	建設副産物の再生利用指針等に基づき、舗装工事等を実施する場合は再生骨材、再生加熱アスファルト混合物を利用する 建設廃棄物等建設副産物を工事現場から搬出する場合は、再資源化施設へ搬出し、再資源化を図る 建設発生土の発生抑制、適正処理に努める		
2	【河川整備事業】 準用河川改修事業（旧天明新川）	計画 設計 工事	3	工事車両のアイドリングストップの抑制を指導する	都市建設局	河川課
			5	護岸上部に土羽部を計画する		
			6	再生材（アスファルト、砕石）の利用 アスファルト殻及びコンクリート殻を建設副産物として適切に処理（再資源化）する		

(3) チェックシート等が提出された事業（第2種事業） 29件

①新規事業 19件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 (長寿命化) 男女共同参画センターはあもにいメインホール舞台照明設備改修工事	工事	3	アイドリングストップについて、工事請負業者に対して指導を実施する	文化市民局	男女共同参画課
2	【道路・街路整備事業】 (仮称) 植木火葬場敷地内道路改良工事（南側進入路）	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する	健康福祉局	健康福祉政策課
			4	搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用		
3	【建築物整備事業】 (長寿命化) 流通情報会館外壁その他改修工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する	経済観光局	商業金融課
			6	建設廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施する		
4	【建築物整備事業】 飽田公園運動施設バックネットその他改修	計画 設計 工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する	経済観光局	スポーツ振興課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルトを100%使用する		
5	【建築物整備事業】 植木総合スポーツセンター体育館解体工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する	経済観光局	スポーツ振興課
			4	搬入土砂は、土壌環境基準を満たすものを納入する		
			6	建設廃棄物等を中間処理施設へ持ち込み、再資源化する		
6	【道路・街路整備事業】 都市計画道路 清藤志々水線整備工事	計画 設計	2	LED照明灯などを採用する	都市建設局	市街地整備課
			3	バイパスの整備・立体交差化等の検討、アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守		
			4	透水性舗装や透水性側溝の採用、緑地帯の確保 地下工事時における地下水質及び水量への配慮、周辺の湧水及び熊本水遺産の保全、搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用		
			5	植樹帯や植樹樹などの整備		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化について、適正な再資源化処理を計画する 可能な限り建設発生土の現場内利用を図る		
7	【建築物整備事業】 令和4年度 市営団地外壁改修その他工事	計画 設計 工事	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示する	都市建設局	市営住宅課
			6	金属クズ、伐採材の再資源化を計画している		
8	【下水道整備事業】 井芹川第8・10排水区浸水対策事業	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、施工業者への指導を行う	都市建設局	河川課
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用 建設廃棄物の再資源化・適正処理等を実施する 搬出する建設発生土を工事間流用する		
9	【河川整備事業】 堀の口2号橋架替工事	工事	3	工事車両のアイドリングストップ	都市建設局	河川課
			6	再生材（アスファルト、碎石）の利用 アスファルト殻及びコンクリート殻を建設副産物として適切に処理（再資源化）する		

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
10	【河川整備事業】 鶯川調整池改修事業	工事	3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守	都市建設局	河川課
			5	樹木による四季感の創出、のり面の緑化や緑地などの整備		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理		
11	【用排水路整備事業】 野田地区浸水対策事業	工事	3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守	都市建設局	河川課
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理		
12	【道路・街路整備事業】 一般県道 熊本空港線（戸島西工区）舗装打換工事	工事	3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事請負業者に対して指導を実施する	東区役所	東区土木センター 維持課
			6	建設副産物の再生利用指針に基づき、再生加熱アスファルト混合物を使用する アスファルト・コンクリート塊の再資源化処理を計画する		
13	【建築物整備事業】 （長寿命化）火の君文化センター 空調設備その他改修工事	工事	2	エアコンはグリーン購入適用品とする 更新の器具はLED化とする	南区役所	城南まちづくりセンター 城南交流室
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する		
			6	建設廃棄物の適正処理の指導と建設発生土の適正処理について、工事請負業者に対して指導を実施する		
14	【建築物整備事業】 北区役所耐震改修工事 北区役所耐震改修に伴う電力幹線 その他設備改修工事 北区役所耐震改修に伴う杭地業工 事	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	北区役所	総務企画課
			4	基礎工事、杭工事等の際、地下工事時における地下水質及び水量と周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、配慮する		
			6	再生骨材等を可能な限り利用する 廃棄物の再資源化、適正処理等を行う 建設発生土の適正処理を行う		
15	【水道整備事業】 植木東部配水池建設事業	計画	2	照明はLED器具を採用する	上下水道局	計画調整課
			3	敷地、壁面、屋上の施設緑化について、「熊本市みどりの指針」に基づき、敷地内に緑化（張芝）を計画する		
			4	雨水調整池を設置し、浸透施設を設置する 敷地内は張芝による雨水浸透を計画する 地下工事時における地下水質及び水量への配慮について、地質調査実施後検討する 搬入土は土壌基準適合品を採用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出について、緑化面積1,110㎡を計画する		
			6	場内舗装などに再生アスファルトなど再生資源を採用する 施工に伴う伐採範囲を最小限とする 可能な範囲で流用土による埋め戻しを行う方針		
16	【水道整備事業】 城山1号配水池更新工事	計画	2	ピット内照明はLED器具を採用する	上下水道局	計画調整課
			3	敷地、壁面、屋上の施設緑化について、「熊本市みどりの指針」に基づき、敷地内に緑化（張芝）を計画する		
			4	敷地内は透水性アスファルト舗装及び張芝による雨水浸透を計画する 周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、水運用課と別途協議を行う 搬入土砂は土壌基準適合品を採用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出について、緑化面積185㎡を計画する		
			6	場内舗装に再生骨材を採用する 建設廃棄物は再資源化、適正処理する方針 施工に伴う伐採範囲を最小限とする 可能な範囲で流用土による埋め戻しを行う方針		

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
17	【水道整備事業】 南部送水場拡充事業	計画	2	照明はLED器具を採用する	上下水道局	計画調整課
			3	敷地、壁面、屋上の施設緑化について、「熊本市みどりの指針」に基づき、敷地内に緑化（張芝）を計画する		
			4	敷地内は透水性アスファルト舗装及び張芝による雨水浸透を計画する 地下工事時における地下水質及び水量への配慮について、詳細設計時工法検討を行う 周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、水運用課と別途協議を行う 搬入土は土壌基準適合品を採用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出について、緑化面積685㎡（芝張）を計画する		
			6	場内舗装等に再生アスファルトなど再生資源を採用する 施工に伴う伐採範囲を最小限とする 可能な範囲で流用土による埋め戻しを行う方針		
18	【水道整備事業】 一本取水4号井整備事業	設計	4	敷地内は透水性アスファルトによる雨水浸透を計画する 周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、水運用課と別途協議を行う 搬入土は土壌基準適合品を採用する	上下水道局	計画調整課
			6	場内舗装等に再生アスファルトなど再生資源を採用する 可能な範囲で流用土による埋め戻しを行う方針		
19	【軌道整備事業】 商業高校前電停改良及び軌道移設 工事	計画 設計	2	電停の上屋照明、サインポールについては、省エネルギー型とする	交通局	運行管理課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図る		
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものを使用する		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		

(3) チェックシート等が提出された事業（第2種事業） 29件

②継続事業 10件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 令和3年度 市営団地外壁改修その他 工事	計画 設計 工事	3	重機について、低排出ガス認定車の利用を指示する	都市建設局	市営住宅課
			6	金属クズ、伐採材の再資源化を計画する		
2	【建築物整備事業】 植木火葬場建替事業	計画 設計	1	太陽光発電など環境保全型エネルギーの活用について、設計段階で考慮する	健康福祉局	健康福祉政策課
			2	省エネルギー型照明など省エネルギーの推進について、設計段階で考慮する		
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等について、指導を行う 敷地、壁面、屋上の施設緑化について、設計段階で考慮する 代替フロン、ノンフロンの採用について、指導を行う		
			4	雨水の散水利用や処理水の中水利用設備の導入、節水機器の導入、雨水浸透樹の設置、透水性舗装や透水性側溝の採用、地下工事時における地下水質及び水量への配慮、周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、設計段階で考慮する 搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用する		
			5	「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出、環境保護地区及び保存樹木等の保全、樹木による四季感の創出について、全体計画において考慮する		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用について、利用を検討する 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木等の再資源化について、設計段階で考慮する 建設発生土の発生抑制、工事間利用、分別保管、適正処理について、設計段階で考慮する		
3	【道路・街路整備事業】 野口島崎線	工事	2	LED光源の採用を検討する	都市建設局	道路整備課
			4	搬入土砂等は土壌基準に適合したものを使用する		
			5	植樹帯や植樹樹などの整備 「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出 のり面の緑化や緑地などの整備		
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用 建設廃棄物の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理		

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
4	【道路・街路整備事業】 都市計画道路3・4・68上熊本駅西 口線	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	道路整備課
			4	透水性舗装や透水性側溝の採用 地下水質に影響がないよう、セメントミルク工法を採用しなかった 搬入土砂は、土壤環境基準を満たすものを納入させる		
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用 建設廃棄物の再資源化、適正処理等の実施 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理		
5	【道路・街路整備事業】 都市計画道路 新町戸坂線道路改 築事業	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	道路整備課
			6	「建設副産物の再生利用指針」等に基づき、舗装工事等において路盤材料 は、再生加熱アスファルトや再生骨材を利用する コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊等建設副産物を工事現場から 搬出する場合は、再資源化施設へ搬出し、再資源化を図る 建設発生土については、可能な限り現場内利用・工事間流用を図る		
6	【道路・街路整備事業】 花園上熊本線（3工区）	計画 設計	2	LED光源の採用を検討する	都市建設局	道路整備課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守		
			4	地下工事時における地下水質及び水量への配慮 搬入土砂等は土壤基準に適合したものを使用		
			5	植樹帯や植樹樹などの整備 「熊本市みどりの指針」を遵守した緑の創出 のり面の緑化や緑地などの整備について、トンネル坑口の擁壁を箱型擁壁 工法で検討しており、自然緑化が可能		
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等の利用 建設廃棄物の再資源化、適正処理等の実施 伐採木等の再資源化 建設発生土の発生抑制、工事間利用、適正処理		
7	【道路・街路整備事業】 都市計画道路 花園上熊本線道路 改築事業	工事	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施する	都市建設局	道路整備課
			4	歩道部において、透水性舗装を採用する		
			5	植樹帯の設置を計画する		
			6	「建設副産物の再生利用指針」等に基づき、舗装工事等において路盤材料 は、再生加熱アスファルトや再生骨材を利用する コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊等建設副産物を工事現場から 搬出する場合は、再資源化施設へ搬出し、再資源化を図る 建設発生土については、可能な限り現場内利用・工事間流用を図る		
8	【建築物整備事業】 大和地区汚水処理施設解体工事	計画 設計 工事	3	低排出ガス車輛の使用 経済運行速度の遵守指示	北区役所	総務企画課
			4	建築物撤去による地下への雨水浸透面積増加 搬入土砂の分析結果を揭示させ、適合基準を満たしたものを搬入する		
			6	再生材を利用する 建築廃棄物等を中間処理施設へ持ち込み、再資源化 発生土の再利用		
9	【軌道整備事業】 交通局前渡り線更换工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図 る	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壤基準に適合したものを使用する		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材につ いては、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		
10	【軌道整備事業】 大甲橋左岸～九品寺交差点間軌条 更换工事	工事	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守等 について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を図 る	交通局	運行管理課
			4	搬入土砂等は、土壤基準に適合したものを使用する		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用する 本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材につ いては、再資源化、適正処理を推進する 建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用を促進する		

2 工事完了後に環境配慮結果が報告された事業（主な実施例）

(1) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第1種事業） 0件

(2) 工事が完了し、環境配慮結果が報告された事業（第2種事業） 13件

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
1	【建築物整備事業】 (長寿命化) 国際交流会館空調設備改修その他工事 (長寿命化) 国際交流会館空調設備改修その他電気設備工事	完了	2	LED照明を採用した	政策局	国際課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守について、工事受注者に対して指導を行った 代替フロンを採用した		
			6	再生骨材・再生加熱アスファルト混合物等の利用、金属型枠の使用、間伐材の有効利用について、工事請負業者に対して指導を行った 建設廃棄物の再資源化・適正処理等の実施、伐採木の再資源化について、工事請負業者に対して指導を行った		
2	【建築物整備事業】 (長寿命化他) ふれあい文化センター（本館） 外壁その他改修工事 電気設備改修工事 空調設備改修工事	完了	2	エアコンはグリーン購入適用品とした 更新の器具はLED化とした	文化市民局	人権政策課 ふれあい文化センター
			3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した 代替フロンへの切替を推進し、処分する際には、適正な処理に努めた		
			6	廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施した		
3	【建築物整備事業】 子ども文化会館空調及び特定天井等大規模改修	完了	2	省エネルギー型照明など省エネルギーの推進について、設計段階で考慮し、照明のLED化を行った	健康福祉局	子ども支援課
			3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守について、指導を行った 代替フロン、ノンフロンの採用について、指導を行い、代替フロン使用品を採用した		
4	【建築物整備事業】 熊本新都心プラザ5階ホール特定天井改修工事等	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した	経済観光局	産業振興課 起業・新産業支援室
			6	工事請負業者に対して建設廃棄物の適正処理を行うよう指導を実施した		
5	【建築物整備事業】 食品交流会館多目的ホール特定天井改修工事等	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等の指導を実施した	経済観光局	産業振興課
			6	廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施した		
6	【道路・街路整備事業】 植木駅ロータリー及び自転車駐車場整備工事	完了	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制の指導を実施した	都市建設局	自転車利用推進課
			6	舗装の路盤や表層に再生資材を使用した 工事仕様書に記載の再生利用指針等に基づく建設副産物（発生抑制、再資源化、適正処理など）処理を行った 現場内流用や建設発生土情報交換システムを活用し、工事間利用促進に努めた 工事仕様書に捨土する場合の指示事項を記載した		
7	【道路・街路整備事業】 白川自転車歩行者専用道路整備工事（新屋敷工区）	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ、急発進、空ふかし、法定速度の指導を実施した	都市建設局	道路保全課
			6	再生骨材、再生加熱アスファルトを使用した 建設廃棄物（コンクリート塊、アスファルト塊）の再資源化を実施した		
8	【下水道整備事業】 坪井川第3排水区浸水対策事業	完了	3	アイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守について、施工業者への指導を行った	都市建設局	河川課
			4	地下水保全条例に基づく申請及び協議を工事進捗に合わせて随時行った		
			6	再生骨材、再生加熱アスファルト混合物等を使用した 建設廃棄物（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等）の再資源化、適正処理等を実施した 搬出する建設発生土の全量を工事間流用した		
9	【建築物整備事業】 植木地域コミュニティセンター外2箇所耐震改修工事	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ、急発進、空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守について、指導を実施した	北区役所	総務企画課
			6	廃棄物の再資源化、適正処理等の指導を実施した		
10	【建築物整備事業】 北区役所耐震改修設計業務委託	完了	4	地下工事時における地下水質及び水量への配慮・周辺の水道水源井戸及び湧水の保全について、基礎工事・杭工事等の際に配慮するよう計画した	北区役所	総務企画課
			6	再生骨材等の利用について可能な限り計画した 廃棄物の再資源化、適正処理等について計画した 建設発生土の適正処理について計画した		
11	【建築物整備事業】 熊本博物館屋根及び外壁改修工事	完了	3	工事請負業者に対してアイドリングストップ等、法定速度の指導を実施した	教育委員会 事務局	熊本博物館
			6	既存屋根材を活用し、全体に覆いを行う「カバー工法」を選択したことにより、工期の軽減や資材の再利用により工事の省エネルギー化を図った 工事請負業者に対し、建設副産物の発生抑制及び再資源化について指導した		

No.	【事業種類】 事業・工事名	現況	重点 配慮 事項	主な実施予定	局名	課名
12	【軌道整備事業】 辛島町電停改良及び軌道移設工事	完了	2	電停の上屋照明、サインポールについて、省エネルギー型を行った	交通局	運行管理課
			3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守、排ガス規制建設機械使用について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を行った		
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものをを使用した		
			5	軌道敷内の緑化を行った		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用した本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を行った 工事間利用は無かったが、適正に処理した		
13	【軌道整備事業】 動植物園入口電停改良及び軌道移設・軌条更換工事	完了	2	電停の上屋照明、サインポールについては、省エネルギー型とした	交通局	運行管理課
			3	アイドリングストップ・急発進・空ふかしの抑制、経済運行速度の遵守、排ガス規制建設機械使用について、工事受注者への指導を行うことにより、作業現場での抑制を行った		
			4	搬入土砂等は、土壌基準に適合したものをを使用した		
			6	仮舗装時のアスファルト材料、路盤材については、再生骨材を利用した本工事で発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び建設発生木材については、再資源化、適正処理を行った 工事間利用は無かったが、適正に処理した		